

医学的にも実証された安全性

眼にも肌にも安全なグラウンド用ライン



スポーツライン

®登録商標 T06100



特長

1. 目に傷害がない

眼に入っても傷害無し。
また、中性に近い為、肌にも安全。
(同等品を食品添加物に使用)
グラウンドの水はけもさまたげず、
芝も枯らしません。

2. あざやかなライン

鮮明なラインがひけると共に、風に
散りにくい為、事前に準備ができま
す。また、ラインをひく時に粉の舞
い上がりもありません。

3. ほこりが立たない

比重が重い為、ラインカー充填の際
にもまき散らないため、今まで息苦
しかった作業も非常に楽。

4. 長期保管ができる

従来の消石灰は、ラインカーの中で
固まり、目詰まりをおこして上手に
ひけないケースがありましたが、ス
ポーツラインは吸湿性がない為、い
つもサラサラの状態です。目詰まり
が原因でラインカーをグラウンドに
たたきつけ、こわすこともありませ
ん。

スポーツライン	消石灰
中性に近い ●眼に入っても傷害無し。 ●皮膚に付いても荒れない。 ●同等品を食品添加物に使用。 ●芝が枯れない。	強アルカリ性 ●眼に入ると傷害有り。 ●皮膚に付くと荒れる。 ●芝が枯れる。
発熱性がない	発熱性がある ●水分(汗)を含むと発熱し、 火傷する場合がある。
吸湿性が低い ●固まりにくい。 ●長期間の在庫ができる。	吸湿性が高い ●固まり易い。 (ライン引きに詰まり易い。) ●長期間の在庫ができない。
比重が重い ●風で散らない。 ●ラインが鮮明に引ける。 (量が少なくてすむ。) 	比重が軽い ●風で散る。

■販売元■

株式会社 ナガマサバイオサイエンス

本社:名古屋市東区泉一丁目10-23バムスガーデンPP2F201号室

倉庫:名古屋市南区菊住2丁目5番12号(近藤運送隣内)

TEL: 052-684-7901 FAX: 052-684-7109

販売店名

眼科医の先生も

『スポーツライン』を推薦しています。

日本の眼科

THE JOURNAL OF THE JAPAN OPHTHALMOLOGISTS ASSOCIATION

通巻 第 284号

第 56 卷 第 8 号

Vol. 56/No.8/1985

学校運動場の白線引きとして 消石灰より安全なものはないか

[Q] 小学校等で、運動場に白線を引く場合、従来から消石灰が使用されているようです。

所が、ご存知の如く、消石灰が目に入ると色々と傷害をおこし、学校医（眼科担当）として、このような事故の児童の治療や、或は、学校での指導に苦勞をしています。

この消石灰に変わる、何か安全なものはないでしょうか。若し、適当なものがあれば、ご教示下さい。

—— 日本眼科医会生涯教育講座・第10回「角膜疾患—基礎と臨床」の東京会場での質問より。——

[A]

愛知県 高柳 泰世

学校における目の外傷のなかに、白線引き用の消石灰による傷害の報告が多々あります。もう何十年も前から、殆どどの学校で使われていながらこれに対する対策は、消極的に、使用上の注意を喚起するにとどまっているのが現状のようです。

この点に着目して、より安全性の高いものが望まれていました所、10年位前から、名古屋市内の或るクレーメーカー（粘土や陶土などを作る会社）で開発・発表されていることがわかりました。その主成分は、炭酸カルシウムが殆んどで、或は、名古屋以外でも、同種のもので発表されているかもしれません。

所で、名古屋市内の学校での使用状況について、次の様なことがありました。それは、名古屋市教育委員会としては、上記の会社の商品名を明示して、市内小中学校に通達を出すことに支障があった様ですが、眼科医会の申し入れで、保体委員会の席上で、“なるべく安全なスポーツライン（これが商品名）を使用するように”という口上の指示を出して、現在各学校で使い始めている事です。

では、その「スポーツライン」の成分を示しますと、

炭酸カルシウム	(CaCO ₃)	99.6%
珪酸	(SiO ₂)	0.12%
酸化鉄	(Fe ₂ O ₃)	0.02%
アルミナ	(Al ₂ O ₃)	0.04%
酸化マグネシウム	(MgO)	0.08%

その主成分の炭酸カルシウムは食品添加物に使われるものであります。因みに、名古屋市内の某中学校で、昭和45年の1年間、消石灰による被害者19名（うち目の傷害4名）であったものが、その後、スポーツラインにして1年半、目の被害届がないという報告があります。又、これは原石を粉碎したもので比重が重く、飛び散ることが少なく、水に溶かしても消石灰のように発熱しないとのこと。

1校当りの年間使用量は1袋15kg入平均100袋位だそうです。

社団法人 日本眼科医会

Japan Ophthalmologists Association

運動場の白線引き



運動会シーズンだが、グラウンドに引かれた白線が入って目に傷がつく事故がしばしば起こる。学校医をつとめる眼科医の質問を受けて、目を傷めない商品について、名古屋市の高柳泰世医師が「日本の眼科」誌八月号で紹介している。現在全国で一番多く使われている白線引き材料の主成分は消石灰Ca(OH)₂の白色粉末。生石灰CaOに水を加え、反応させて作るが、どうしても微量の生石灰が残り、目のなかで化学反応を起こす。



そこで約十年前、名古屋市の区メーカー、ソブエクレール商

事は新製品「スポーツライン」を売り出した。その主成分は炭酸カルシウムCaCO₃。

高柳先生によると、この製品を使用した中学校では年間二十人もあった事故が、完全になくなった。炭酸カルシウムは原石を粉碎しただけで、比重が重いため飛び散ることが少なく、水に溶かしても消石灰のように発熱しない点がすぐれている。